

さぬきのいえ
かがわ県産ひのきの讃岐舎

讃岐の風景をつくる

讃岐の土、風、太陽、雨・・・。
自然の恵をいっぱいたくわえた讃岐のひのき。
「樹木」から「家」へと変わっても
山でいたところと同じように
しっかり根付き、どっしりと佇む。

完成見学会

8/6 土・7 日 高松市円座町
10:00>17:00



マップコード
60390447*36



讃岐にとけ込む

「讃岐の風土にとけ込む家を、近くの山の木でつくりたい。」
「真壁の木の家が特殊なものにならず、もっと町に増えてほしい。」
こうした思いを実現するために、柱や梁を見せ、素材をできるだけそのまま正直に使う木の家が「讃岐舎」です。

この讃岐舎は、ほぼすべて香川県産の檜をつかった家です。
香川県の檜は、雨量の少ない讃岐の地で長い時間をかけて成長していくことから、年輪が均等でゆがみが少なく、加工がしやすいので住宅の建材として優れた特質を持っています。

讃岐の舎づくり倶楽部が年1回仲南の森(まんのう町)で開催している大黒柱伐採ツアーで、住まい手さんと一層に伐採した檜からは8寸の大黒柱を含め、6本の柱がとれ、家を力強く支えています。

土佐漆喰、焼杉、土佐和紙、讃岐舎オリジナルキッチン、香川県産檜のオリジナル玄関ドア、地中に埋まっている雨水用の土管など、人にも地球にもやさしい素材を使っています。

近くの山の木で家をつくることは、山を守ることに繋がります。
適切な間伐をすることで木と木の間に光が差し込み、下草や土壌の環境を整えます。そうすることで上質な木が育ちます。

讃岐の風土にとけ込む

香川生まれの讃岐舎へぜひお越しください。



讃岐舎オリジナルキッチン



讃岐の舎づくり倶楽部

讃岐舎のコンセプトやスペックのほか、大黒柱伐採ツアーの情報などを掲載しています。

<http://www.sanuki-ie.com>



まのの
シュレ
963

上質な生活雑貨のしつらえは、「まののシュレ 963」にご協力いただきました。当日も展示してお待ちしております。

住所：高松市丸亀町 13-3 高松丸亀町参番街東館 2F

ご見学の際のお願い

- ・壁や家具等の保護のため、手荷物(カバン等)をお持ちになってのご見学はご遠慮ください。手荷物は、お車の中に置いてご見学いただくか、受付にお預けください。
- ・素足のままのご見学はご遠慮ください。スリッパをご用意しておりますのでご利用ください。
- ・お子様へのご配慮をお願いいたします。



木とともに。
株式会社 菅組
www.suga-ac.co.jp

高松/高松市郷東町 23-7
TEL 087-882-6387
本社/三豊市仁尾町仁尾辛 15-1
TEL 0875-82-2441
当日連絡先/ 090-7625-9053